

# 年頭の挨拶



病院長 園田 茂

1987年に開設した七栗サナトリウムは成熟期に入り、新たな強化が必要な時期にもなりました。私たちは病床機能報告区分では回復期機能を主体に発展していくつもりです。ロボットリハビリの導入などリハビリ内容の強化、緩和ケアや認知症医療の地域との繋がりの拡張、すべての医療内容への栄養サポートチーム（NST）の関与、そして急性期医療機関との連携の緊密化を加速します。

より進んだ医療の中で、心地よく過ごして戴くことも大切と考えています。美化、アメニティに気を配ります。そして何よりも笑顔で接していきたいと思えます。



事務部長 川出 陽一

近年地域における病院間連携を始め、院内ではチーム医療、情報共有提供等が当たり前前の時代になってきており、私が七栗に就職した時と比較しても随分と違いが解ります。

その変化に対応し、患者様に感謝される病院作り、少しでも先を見通せるような病院作りを行っていきけるよう職員皆と頑張っていきます。

昨年、三重大学付属病院との防災協定を結べました。これは災害時においての地域の皆様に貢献できることと確信しております。

# 広報誌



患者さまと医療をつなぐ

vol.42  
2015.January

Public relations magazine  
Nanakuri

## 病院からのお知らせ

### 外来医師担当表

平成26年12月1日現在

診療受付時間 平日 午前8時45分～11時30分 午後1時～3時  
土曜日 午前8時45分～11時

	月	火	水	木	金	土
内科	脇田教授	中野准教授	片岡講師	脇田教授	午前:交代制 <sup>※1)</sup> 午後:片岡講師	交代制 <sup>※2)</sup>
緩和ケア・外科	東口教授	中川医師	伊藤准教授	大原講師	都築医師	阿波医師
リハビリテーション科	前島教授	岡本講師	岡崎准教授	前田医師	園田教授	交代制 <sup>※3)</sup>
歯科	藤井講師	原医師	休診	藤井講師	藤井講師	藤井講師
ものわすれ外来 (予約制)	脇田教授 隔週 15:00～16:30		脇田教授 第1・3週 13:00～16:00			
セカンド オピニオン外来	園田教授 リハビリテーション全般 (不在の週あり)	東口教授 癌全般、消化器疾患、栄養疾患 15:00～16:00 <sup>※予約制</sup>	脇田教授 認知症、神経疾患 15:00～16:00 <sup>※予約制</sup>			

※1) 金曜日は第1・3・5週:中野准教授、第2・4週:片岡講師が交代で診察します。 ※2) 土曜日は脇田教授・中野准教授・片岡講師が交代で診察します。  
※3) 土曜日は第1・3週:松尾医師、第2・5週:浅野医師、第4週:角田医師が交代で診察します。

ものわすれ外来の予約は**059-252-1555**までお問合せください。

## 看護師就職説明会

場所 藤田保健衛生大学七栗サナトリウム  
時間 10:00～12:00

平成26年度

2/28<sup>±</sup>

緩和ケアについて

1/24<sup>±</sup>・3/28<sup>±</sup>

回復期リハビリテーション看護について

### スケジュール

- 10:00～10:50 病院見学・看護部紹介
- 10:50～11:30 病院内見学
- 11:30～12:00 テーマ別レクチャー

交通案内：下記アクセスをご覧ください。近鉄久居駅・榊原温泉口までお迎えに上がります。

**中途採用・潜在看護師大歓迎です。採用試験は随時実施しています。お気軽にお問合せください。**

お問い合わせ 看護部・人事担当 メール [hp4kango@fujita-hu.ac.jp](mailto:hp4kango@fujita-hu.ac.jp)

## 病院の顔「地域支援室」

私たち地域支援室は地域の窓口となる部署です。「病气やけがなどで体が思うように動かなくて自宅でうまく生活できない。」「介護に疲れて休憩がしたい」などの悩みを抱えてみませんか？住み慣れた自宅や地域において、利用者様やご家族に望まれる生活が出来るよう、一緒に考えながら介護サービス等の調整をします。また、地域の様々な関係機関との連携にも力を入れています。気軽にご相談ください。

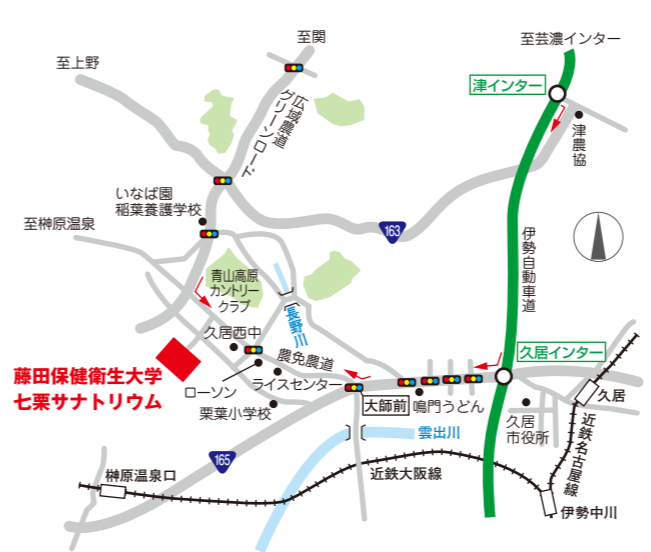
## トレッドミルとは

トレッドミルとは、モーターの力でベルトを回転させるトレーニングマシンで、歩行訓練で使用します。当院のトレッドミル上方には体重免荷を可能にする懸垂装置があり、身体や下肢の力が弱い状態でも歩行訓練を実施することができます。トレッドミル歩行は対称性の向上、歩行で重要な反射機構の改善に有効とされています。



## 緩和ケアコーナー 緩和ケアとは

現在、3人に一人ががんで亡くなっています。「緩和ケア」はがんと診断された時から行うケアです。がん患者さんが体験するがん自体の症状や、痛み、その他の症状や、栄養不良、気持ちの辛さなど、様々な苦痛を和らげることが出来るよう、七栗サナトリウムではがんと診断された、早期からの受診をお勧めしています。身近な人が、がんで悩んでいませんか？七栗サナトリウム緩和ケア外来（月～金）にご相談ください。



- 公共交通機関**
  - 名古屋・伊勢方面から  
近鉄名古屋線 久居駅下車、バス榊原温泉口・榊原車庫前行（下村経由）に乗りし「七栗サナトリウム前」下車、徒歩約3分  
※バス乗車時間約20分、タクシー乗車時間約15分
- 乗用車**
  - 大阪・京都方面から  
近鉄大阪線榊原温泉口駅下車、タクシー乗車時間約15分
  - 伊勢自動車道  
久居インターチェンジより7km約10分

facebook

セミナーの案内や、イベントの報告、就職説明会の開催情報の発信サイト

Facebook「藤田保健衛生大学七栗サナトリウム」  
<http://www.facebook.com/nanakuri>

編集 藤田保健衛生大学七栗サナトリウム広報委員会  
発行人 園田 茂  
〒514-1295 三重県津市大鳥町424番地の1  
電話 059-252-1555(代表)  
FAX 059-252-1383  
<http://www.fujita-hu.ac.jp/HOSPITAL4/>

# 講演活動について

この度、当院から提供しうる**情報・知恵・ノウハウ**を出前する**仕組み**を立ち上げました。多職種で提供します。皆様の知りたい内容・市民講座などで話して欲しいことなど、きっとあると思います。当院をご活用ください。



## リハビリ



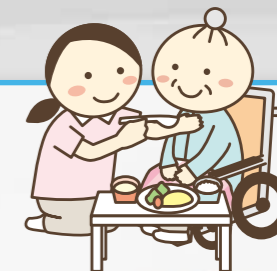
リハビリテーション医学は、病気や怪我などで生活上の支障をきたした場合、本来あるべき状態への回復をめざし、これらの問題解決を支援するために複数の専門職種がチームを組んで連携・協力して評価と治療を行います。幅広い分野で、医師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、リハビリテーション工学士などが行っている活動をご紹介します。

## 地域医療・介護



①地域支援室とは？(医療福祉相談室、在宅介護支援センター、居宅介護支援事業所の業務を紹介します)②入院～退院後の生活のイメージ(急性期病院、回復期リハビリテーション病院・在宅退院までの流れ、終末期患者様の在宅生活についてお話します)③知っておきたい制度(介護保険制度、医療保険制度、障害者福祉サービスについてご紹介します)

## NST (栄養サポートチーム)



当講座では、主にがんの患者さんを対象として、代謝栄養学を駆使した「ここにも身体にも優しい医療」を提供しています。市民の皆様に向けては①栄養療法の基本について、②高齢者の栄養療法、③がん患者さんに対する栄養療法、などについてお話させて頂き、生き生きと生きるためのヒントになればと存じます。

## 認知症



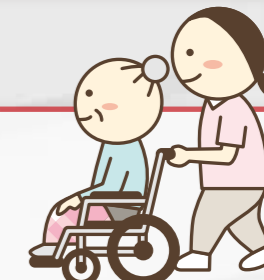
我が国では、人口の高齢化とともに、認知症の患者数は460万人を超え、65歳以上の高齢者の約15%が認知症を発症するとされています。講演では認知症の症状の説明や対処法から認知症の診断、予防・治療まで、最近のトピックスをまじえて、基礎からわかりやすく解説します。

## 緩和ケア



当院は、1997年大学病院として本邦で初めての認可を受けた“緩和ケア病棟”を有しております。以来、終末期がん患者さんに対する真の医療、ケアを提供するため、日夜努力してまいりました。我々が、患者、家族の苦悩とともに培ってきた緩和医療の真髓をお話しできればと考えております。

## 看護・介護



一般の方には、看護師や介護福祉士が脳卒中の再発予防や感染症予防、認知症予防などの病気の予防法や家庭でできるリハビリや介護についてお話します。医療者の方には、当院の特徴であるリハビリ看護や緩和ケア、看護師が行う栄養管理など実践に即した内容でお話しできると思います。是非、ご利用ください。